

農業委員会事務局

要求額

(単位：千円、%)

会計名	令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算要求額	増減額	増減率
一般会計	27,256	27,699	443	1.6

主な増減理由

- ・ 農地基本台帳システムハード入替業務委託 1,705千円
- ・ 農地基本台帳システム元号対応業務 △ 108千円
- ・ 農地基本台帳システムハードウェア保守業務 △ 141千円
- ・ 農地基本台帳システムハードウェア更新業務 △ 459千円
- ・ 臨時職員賃金 △ 897千円

予算要求にあたっての基本的な考え方

○優良農地の確保と有効利用及び農地利用の最適化の推進

予算要求の重点事項

○農地法に基づく許認可業務

農地法に基づく許認可業務を適正に行い、優良農地を確保する。

○農地等の利用の最適化推進業務

農地中間管理機構、市部局、JA等関係機関と連携を図り、農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入を促進する。

○農地基本台帳の整備業務

農地法に基づく許認可業務や農地基本台帳、各種証明書の発行業務、遊休農地の管理業務等を適正に実施するために農地基本台帳を整備する。

○各種委員会活動の充実

3つの専門委員会と1つの特別委員会を設置し、諸問題の解決や委員のスキルアップなど、委員会活動の充実を図る。